

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

Goldfajn中銀総裁は昨日、O Globoとのインタビューに応じ、「レアルを安定させるために政策金利を利用することはない」と改めて述べると共に、「為替市場が再び機能不全に陥ったと判断した場合は、スワップ介入を再開する」との見解も示した。中銀が積極的な介入から距離を取る中、レアル相場は徐々に水準を切り上げており、昨日は一時3.94台前半までレアル安が進行。6月に記録した3.96台が既に射程圏内に入っており、ボラティリティが上昇しない限り(その間、中銀も介入を見送る見通し)、ドルの対外的な強さを背景に、大台の4レアルも突破すると予想される。昨日公表されたFOMC議事録(6月12-13日開催分)を踏まえても、中長期的なドルの上昇がレアルを含む新興国通貨の逆風になる展開は避けられないであろう。なお、議事録では金融当局者が政策金利の漸進的な引き上げへのコミットメントを再確認している他、幾人かの当局者が、「緩和的」と表現している声明の文言を修正するのが、「近く適切になる可能性がある」と発言している。

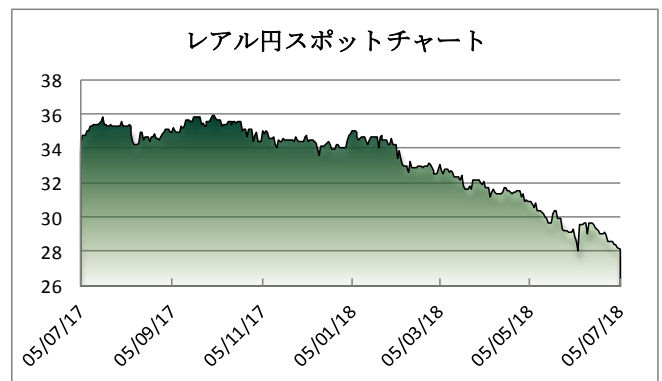
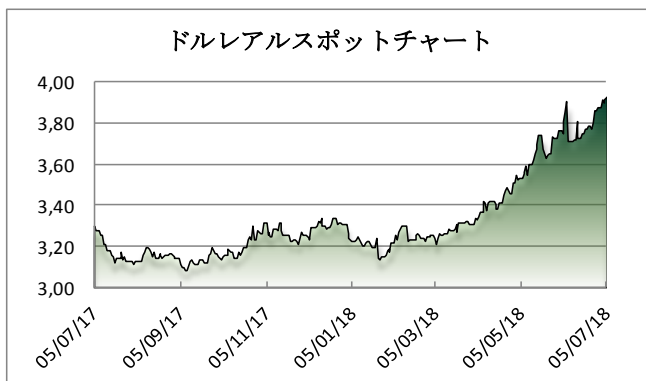
【FOMC議事録】

「インフレは中期的に2%で持続的に推移すると見込まれる中、FF金利のレンジを2019年ないし20年までに、当局が予想する中期的な水準か、それをやや上回る水準に今後も漸進的に引き上げていくのが適切になる」

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月4日	7月5日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,9137	3,9320	0,47%	3,23%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	28,24	28,15	-0,32%	-2,32%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,5622	4,5967	0,76%	2,96%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	110,49	110,64	0,14%	0,77%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,81	129,32	0,40%	0,51%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	74.743	74.553	-0,25%	-2,73%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	265,50	262,13	-1,27%	10,87%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,35	11,44	0,79%	-5,28%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,85	6,91	0,95%	0,14%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3373	2,3373	0,00%	0,78%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	197,48	196,21	-0,64%	-1,49%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。